【学校教育目標】
よりよく生きる
～自律・貢献・感謝～

豊栄

学校通信　　令和7年9月 22 日 NO.6

東広島市立豊栄中学校
〒739-2317　東広島市豊栄町鍛冶屋341-1
Tel　082-432-2351
http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/toyosaka-chu/

天高く馬肥ゆる秋
～空が澄み渡って晴れ、馬の食欲が増し、肥えてたくましくなる秋～

秋の気配が日一日と深まり、たいへん過ごしやすい季節となってきました。秋はよく「○○の秋」といわれますが、大人も子供も「食欲の秋」を真っ先に思い浮かべるのではないでしょうか。一方で、「読書の秋」「スポーツの秋」とあるように、勉強やスポーツなどにも集中しやすい季節でもあります。新しいことや苦手なことに挑戦して、頭も身体も心も成長できるよいチャンスとしてください。「今よりあと一歩進んでみる」「今よりあと一つ、何かにチャレンジする」といった、今の自分に「プラス１」をしてみるチャンスにしていきましょう。

職場体験学習報告会
～第2学年総合的な学習の時間で！～

９月 11 日（木）、第２学年が「職場体験学習」（６月）でお世話になった事業所の方をお招きして、学んだことを報告する会を実施しました。最初に生徒の報告を聞いて、コメントをいただきました。続いて座談会形式で、質問に答えたり、働くことについて話をしたりしてくださいました。

事業所の方からは、「人と接することは難しいことですが、とても大切なことなので頑張ってほしい。」「話すときは、相手を見て、抑揚をつけて話すと伝わりやすい。」といったお話をいただきました。ご多用の中、お越しいただき本当にありがとうございました。

職場体験学習へのご協力に感謝申し上げます
日本パネフォーム株式会社　　高光養鶏場
有限会社トムミルクファーム　小石川観光リンゴ園
ＪＡひろしま豊栄支店　乗馬クラブ・クレイン東広島
ジュンテンドー豊栄店　特別養護老人ホーム豊邑苑
東広島市立豊栄図書館
東広島市立認定こども園とよさか

放課後学習スペースを活用しませんか？

給食配膳中や昼休憩時に図書スペースで学習している生徒の姿を見かけます。まとまった時間ではありませんが、漢字ノートやワークブックに取り組んでいるようです。すきま時間を利用して、すっと机に向かい自主的に学習する習慣を身に付けておくと、今後の生活で大いに役立つと思います。

豊栄中学校では、地域の方に協力していただき、放課後学習スペースを開いています。部活動一斉休養日である毎週水曜日の 16：00～17：30（12 月～２月は 17：00 まで）に清武地域センターで行っています。地域の方と本校のコミュニティ・スクール（CS）推進員で見守りをしています。もちろん、何か分からないことがあれば質問すると答えてくださいます。静かに集中して学習に取り組むことができます。参加するのも退席する時間も自由です。

放課後のぽっかり空いた時間、迎えを待つ時間などで、放課後学習スペースを利用して宿題等を終わらせておくと、家に帰ってからは読書をするなど自分の時間をゆっくり過ごすことができます。残念ながら、利用人数はまだまだ少ないです。そのために、長机を自分一人が丸々使える状況です。ぜひとも放課後学習スペースを利用して自主学習に取り組んでみてはいかがですか。

戦後80年～平和学習～

この夏、豊栄中学校でも平和学習を行いました。７月７日（月）には、東広島市教育委員会が主催のオンライン平和学習に参加し、オンラインで戦争の体験談を伺いました。また、８月２日（土）には、校内で毎年行う平和学習としてアニメ映画「夏服の少女」を鑑賞し、そのあとで感想文を書いて戦争について考えました。

戦後８０年ということは、終戦の年に生まれた方でも 80 歳であるということです。本やパソコンで戦争について調べて知ることはいつでもできますが、戦争の体験を実際に聞き、その時の様子を臨場感をもって伝えてもらえるのには、もうそれほど時間がないということを実感させられます。

入試を意識して過ごしていく！

第３学年は、夏季休業が終わり進路決定まで半年を切りました。これからは自ら進路を切り拓くことを意識して日々を過ごしていくことが必要です。自身の授業に向かう姿や家庭学習の取組、落ち着いて過ごしているか、言葉遣い、身だしなみなどを振り返ってみてください。入試直前で急に変わることなどできません。日々の積み重ねが自分を変えていきます。「思い立ったが吉日」のことわざにあるように「よし、やろう」と決めたその日から、取り組んでみてください。入試で選ぶのは高校です。

大臣メッセージ

若い世代の皆さんへ

夏休みが明け、新学期が始まりますね。不安を感じて、眠りづらくなったりしていませんか。学校のこと、将来のこと、友人や家族のことで悩んだりしていませんか。

悩みや不安を言葉に出したり、誰かに話したりすることで、気持ちが楽になることもあります。家族や友人など身近な人に話しづらい時には、SNS や電話で相談できます。自分の名前を言わなくても大丈夫ですし、うまく言葉にならなくても大丈夫です。一人で抱え込まないで、あなたの気持ちや悩みをありのまま伝えてください。

もし、あなたのまわりでいつもと様子が違うと感じる人がいたら、声をかけて、信頼できる大人に伝えてください。その一歩が、悩んでいる人にとっては、大きな支えとなります。

心の SOS をどうか知らせてください。

令和7年8月29日
厚生労働大臣　福岡 資麿
文部科学大臣　あべ俊子
こども政策担当大臣
孤独・孤立対策担当大臣　三原じゅん子

厚生労働省ウェブサイト「まもろうよこころ」
➤電話や SNS の相談窓口等を分かりやすく紹介
https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/

体罰セクハラ相談窓口　【０８２－４３２－２３５１】				
	担当者	来校曜日	時　間	相談場所
心のサポーター	井口　悦子	火・水曜日	８：１５～１２：２５	相談室
スクールカウンセラー	海塚　敏郎	火曜日	１０：００～16：１５	相談室
体罰、セクハラ相談窓口	教　頭　刎本　英博 生徒指導主事　守岡新太郎 養護教諭　大下　夕依	生徒に対する体罰、セクシュアル・ハラスメントの早期発見と被害の拡大を防ぐことを目的としています。何かありましたら、遠慮なくご相談ください。		